

後藤龍伸 武本京子 デュオリサイタル

第10回 武本京子ロマンティック室内楽連続コンサート

2011

7/15

Fri.

19:00開演 18:30開場

ザコンサートホール

名古屋・伏見・電気文化会館

全自由席

一般：3,000円

学生：2,000円

F. シューベルト

幻想曲

ハ長調 作品159 D.934

F. リスト

協奏的大二重奏曲

R. シュトラウス

ヴァイオリン・ソナタ

変ホ長調 作品18

A. シェーンベルク

幻想曲 作品47



武本京子 Piano

東京藝術大学音楽学部ピアノ科卒業、同大学院修了。ソロ、室内楽をはじめオーケストラとの共演などの演奏活動を行っており、武本京子ロマンティック室内楽連続コンサートは第10回を数える。それらの活動に対し、名古屋市芸術祭賞・芸術奨励賞、愛知教育文化芸術賞・芸術文化選奨文化賞、クラスノダール国際音楽祭芸術賞、名古屋ベンクラブクリテック賞を受賞している。これまでに9枚のCDをリリース。音楽の内面を色彩と物語でイメージし奏法を導く「楽曲イメージ研究会」を主宰し、書籍の出版、後進への指導にも力を注いでいる。その指導に対しては、ショパン国際ピアノコンクール in ASIA にて最優秀指導者賞等を受賞。現在、愛知教育大学教授、名古屋音楽大学非常勤講師。



後藤龍伸 Violin

1964年東京に生まれる。幼少時代をブラジルのサンパウロで過ごし、州立大学の特設講座にてヴァイオリン・和声・対位法を学んだ。1975年にサンパウロ市ベスト・アーティスト賞受賞。都立芸術高校を経て東京藝術大学入学。在学中に「ヴァンガード四重奏団」を結成、ヴァイオリン、ヴィオラ、編曲、作曲を担当。1983年にカーニバルカンパニー・カメレオンオーケストラ(C3O)を橋爪恵一、山田武彦と共に結成。パステイッシュと即興の技巧を駆使した新しい様式を確立した。1987年よりCOBAのライブやレコーディングに参加。東京シティ・フィル、新星日響、九響、仙台フィルのコンサートマスターを経て、現在は名フィルのコンサートマスター。日本作編曲家協会、三島出版研究会会員。名古屋音楽大学教授。

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。

主催 クラシック名古屋 052(678)5310

【プレイガイド】 ●アイ・チケット TEL : 0570(00)5310

Web(24時間受付) <http://clanago.com/i-ticket>

協力 電気文化会館

後援 財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団

●電子チケットセンター TEL : 052(204)1133

●芸文P.G. TEL : 052(972)0430



<http://clanago.com>